

チャンスを活かして夢をかなえよう

女性船員の採用 20 有余年、 女性船員の成長 が楽しみ！



当直、備讃瀬戸東航路での漁船監視（二等航海士）
まずは二人当直で船の動かし方をマンツーマンで教えてもらい、徐々に一人当直を任せられます。特に漁船を避ける時などドキドキしますが、それと同時に責任感と自信がつかます！船のメンバーは優しくおおらかで楽しい人たちで、いつも笑顔が絶えない職場です！

会社の姿勢

男女平等、やる気、辛抱、協調性あるのみ！！

前身となる(有)三原汽船では平成10年に、女性船員の採用をスタートし、平成21年には内航船におけるわが国初の女性船長(当時28歳)を誕生させた実績があり、受入体制は万全です。

男女平等、待遇(給与・休暇)、仕事内容、研修、資格取得、昇進など、なにひとつ男女差のあるものはありません。

人材育成の基本は、「やってみせ 言って聞かせて させてみて 誉めてやらねば 人は動かじ」 実践重視、人格尊重です。

一人前に育つのは、他社に比して早いと自負しています。



第9回海洋立国推進功労者表彰式(総理官邸)

平成28年8月、女性管理職(船長)の登用による功績として内閣総理大臣賞を受賞した。
(写真左から社長、ミス日本、松本大臣)

社内環境

多種類の船舶運航、オールマイティな船員の育成

- RORO 船、タンカー、コンテナ船そして貨物船を運航しています。全船で女性が活躍しています。現在(令和元年6月)船員数47名のうち10名が女性で、5人に1人の割合です。
- 建造中の RORO 船「HAKKO ひなた」では女性専用居住区を設置し、より良い環境を配慮した設計になっております。
- 新人の育成については次のような取組みを実施し、レベルアップを推進しています。
 - ①入社試験を兼ねた乗船研修(適性をチェック、知識試験なし)
 - ②新人研修(社会人としての心得・船員生活・安全意識・基礎知識・船内の食事・マーチス見学・関連企業による出前講習等)
 - ③業務日誌の活用(3ヶ月間記録し、1週間毎に上司のチェックを受けます。乗船中は進捗状況や健康状態の把握、下船後の研修では率直な意見交換をし、今後の課題を見つけます。)
 - ④フォローアップ研修・BRM 訓練・タンカー研修・社外研修等
- 機会あるごとに訪船し、常に現場の意見を取り上げ、乗組員が働きやすい環境づくりを目指しています。



乗組員全員の食事作り(次席三等航海士)
初めは慣れない事ばかりでしたが、現在は何とかやっています。船内生活はお互いの気づかいが大事です。今は自分の仕事を覚えるので精一杯ですが、早く航海士として戦力になれるよう頑張ります。

取り組んでいる会社の概要

株式会社 三原汽船

代表者：三原 廣茂(代表取締役)
所在地：香川県観音寺市三本松町 3-1-41
資本金：300万円
事業内容：船舶管理
従業員数：51名

(令和元年6月時点)